

2022年度 登美ヶ丘小学校教育ビジョン

教育目標

自ら学び、あたたかな心を持ち、たくましく生きる子の育成

人とのつながりの中で認め合い、共に主体的な学びを続ける児童生徒の育成

登美ヶ丘北中学校区目標
めざす子ども像

自らの夢の実現に向け学習習慣の基盤を確立し、探求心を持ち、学び続けることができる。

世界遺産学習等を通して探究的な学びを継続し、その学びで知った奈良のよさを自由な発想で発信できる。

地域との協働による様々な活動を通して得た学びや体験を次は地域への貢献につなげることができる。

キャリア教育を核に教育活動のあらゆる機会を捉え、自己発信・自己決定をし、自らの進路を切り拓くことができる。

食育や運動を通して、自らのからだ作りに取り組むと共に、自他を認め自己肯定感をもつことができる。

多様な考え方や価値観を認め、持続可能な社会を築いていこうとすることができる。

登美ヶ丘小学校
めざす子ども像

友だちを思いやり、仲良くできる子

- ・人権意識の高揚
- ・自己肯定感、他者受容の醸成
- ・規範意識の向上
(あいさつ・礼儀の徹底)

みずから・とことん・つながり学ぶ子

- ・学ぶ楽しさやおもしろさを感じられる授業の実践
- ・基礎学力の定着と伸長
- ・自主的な学習習慣の定着(復習の習慣)
- ・小中を貫いた学習形態の研究
- ・課題解決する力の育成
- ・キャリア教育の推進
- ・学校運営協議会との連携

心と体を鍛え、最後までやり抜く子

- ・体力向上、外遊びの推進
- ・望ましい生活習慣と食生活の推進

めざす学校像

「一人ひとりが笑顔で輝ける登美っ子!!」

主役は子ども。

子どもを輝かせ支えるのは学校・家庭・地域

- ・一人ひとりの教育的ニーズを大切にする学校づくり
- ・分かる授業・楽しい授業づくり
- ・一人ひとりの子どもにとって居場所のある安心できる「学び舎」づくり
- ・保護者や地域から信頼され、誇りにされる学校づくり

めざす教師像

- ・人権尊重を基盤とし、子どもとともに成長する教職員
- ・現状にとらわれず、これからの社会を見据え、探求し続ける教職員
- ・自らの強みを生かし弱みを改善しながら、子ども最優先で行動できる教職員
- ・社会人として垂範行動ができる教職員